



# 知っていますか？ 里親制度 ~子どもたち

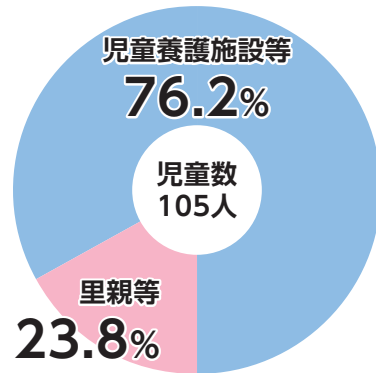
## 知っているようで知らない里親制度とは？

里親制度とは、親の虐待や病気等さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解をもって育てる家庭のことをいい、子どもの幸せを目的とした制度です。

- 区内には、親元で暮らすことのできない子どもが約4,000人います。その多くは児童養護施設等\*の施設で生活しており、里親の数はまだまだ少ない状況です。

\*児童養護施設…保護者がいない、虐待されているなど、生まれた家庭で生活することが困難と判断された児童が入所し、児童の成長と自立を支援する施設。

児童養護施設等や里親等のもとで生活している区の児童の状況(4年3月31日時点)



- 区では、101の家庭(4年3月31日時点)に里親の登録をいただいています。里親が地域で孤立することなく子どもを養育していけるよう、児童相談所をはじめとした、関係機関がサポートしています。



## 里親のかたち~さまざまな子どもの迎え入れ方

### 養育家庭

一定期間子どもを預かり育てる里親。赤ちゃんから中高生まで、預かる子どもの年齢は様々です。子どもがもとの家庭に戻ったり、自立する時まで、ともに暮らします。短期間のみ子どもを預かる家庭もあります。

### 専門養育家庭

専門的なケアを必要とする子どもを一定期間預かり育てる里親。一定の要件を満たし、専門の研修を受ける必要があります。

### 親族里親

両親の死亡、長期入院などにより、子どもを育てられない場合に、祖父母等の親族が里親となり、その子どもを育てます。

### 養子縁組里親

養子縁組を行い、法律上の親子となることを前提に、養子縁組が成立するまでの間、里親として子どもを育てます。養子縁組には家庭裁判所への申立てが必要です。

**ファミリーホームもあります** 養育家庭等の経験がある方が、自宅で5~6人の子どもを育てます(区内に2か所あり)。



家族で育てた野菜を頼る里子



元気よく走り回る里子と、追いかけるお姉ちゃん

「でも、いま振り返ると取り越し苦労でした。そもそも上の子(実子)が生まれる時も不安だらけだったし、思い通りにいかないことも山程あった。里子だから特別なことはないんですけど。もちろん大変なこともあります。里子の明るく、優しい性格に助けられています」と笑顔で語るふたり。そこから感じられるのは、「幸せな家族」の雰囲気そのものでした。

「やってくる子が手に負えなかったら、子どもを傷つける結果になってしまったら」など、様々な不安が頭をよぎります。

「児童虐待のニュースを目にするたびに、ウチに来ていけば、こんな悲しいことにはならなかったのにと考えていたんです。なので『そうか、里親制度ならみんなが幸せになれるんだ!』と思いました。そのような折に児童相談所で里親を募集していることを知り、迷わず問い合わせたそうです。



## 里親 STORY

「しかし、いざ子どもを迎え入れる段階になると、きっかけは友人に『里親に向いてると思っよ!』と言われたことだったといいます。

実子、里子と4人暮らしをする高林夫婦にインタビューしました。